

手打地区だより

平成 20 年 11 月 「手打地区コミュニティ協議会」発行 No.12



手打地区敬老会が 9 月 15 日に行なわれました

今年の敬老祝賀会は9月15日（敬老の日）に行なわれました。台風13号の影響で大雨の中ではありますが、大勢の皆さんにお集まりいただき盛況でありました。手打地区では、70歳以上の方を対象にしておりますが、今年度は246人が対象者であり、その内約100人が出席されました。その中には101歳になられた本町地区の「永田甚之助」さんも、元気で出席されました。100歳の麓地区の「吉永サキエ」さんは、欠席されましたが、お二人とも大変お元気です。今後ともますますお元気で、長寿世界一になられることを願っています。また、手打地区には90歳以上の方が16名いらっしゃいます。このかたがたが100歳を超えてますます健康であられることを願っております。



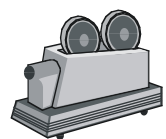
永田甚之助さん 101 歳



祝賀会の様子



映画鑑賞会について



「マリと子犬の物語」涙を誘う心に響く映画でした。

コミュニティ協議会では、地域活性化の一環として映画鑑賞会を行い、「心温まる交流のまちづくり」に努めています。映画を鑑賞することにより、お互いの融和と親睦を図りながら、心の豊かさの醸成になればと思います。先日の「マリと子犬の物語」の鑑賞会には子供たちや地域の多くの皆さんにお集まりいただき大変な盛況でありました。これからも文化の香りがする、心に響く映画鑑賞会としたいと思います。皆様のご理解・ご支援のほどをよろしくお願いいたします。

次回の鑑賞会は、チラシや放送等でお知らせいたします。

手打秋祭り相撲大会

10月11日第2回手打秋祭り相撲大会を開催しました。子供たちを中心にした大会でありましたが、幼稚園児や小学校の児童の皆さんに大勢参加してもらい、又地域の皆さんにも参加していただき、昨年に続き大変賑やかなイベントでした。ご協力いただいた小学校の先生方や地域の皆さんにお礼申し上げます。イベントを主催するコミュニティ協議会に置きましても、皆様方のご意見をお聞きしながら、有意義な大会にしなければならないと、役員一同常に吟味しています。これからも皆さんのご支援・ご協力よろしくお願いたします。



郷土芸能「武士踊り」の復活

武士踊りは、平成元年に演舞されて以来、20年が過ぎ今日に至っておりますが、保存会の皆様の郷土芸能復活への強い熱意が会員の団結となり、新田神社の例祭にあわせて、その一部が演舞されました。保存会では、全面復活への足がかりにしたいと頑張っています。

コミュニティ協議会におきましても、手打全体の郷土芸能の復活を願い、手打地区郷土芸能復活祭(仮称)が実施できないか皆さんのご意見を伺いながら検討をしたいと思っています。先人たちが、懸命に伝承してきた尊い郷土芸能を絶やすことがないように、われわれがしっかり伝承し、後世に伝えなければならないと思っています。



今後の行事予定



12月13日(土) 手打地区ウォーキング大会(牧山)

1月 1日(木) 年始会(手打コミセン)

3日(土) 新成人を祝うつどい(下甌公民館)

18日(日) コミ協対抗綱引大会(川内アリーナ)

手打地区コミュニティ協議会に関するご意見・ご要望なんでもお気軽にお問合せください。

薩摩川内市下甌町手打1035-1

手打地区コミュニティセンター

☎ 7-0928